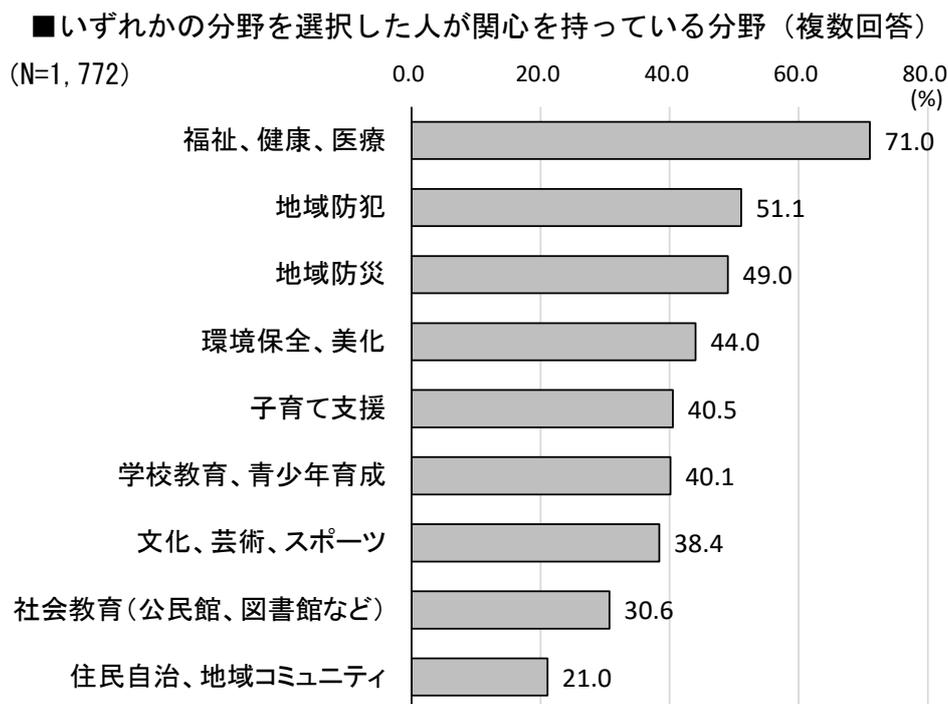


参画と協働のまちづくりについて

西宮市では、参画と協働の推進に関する条例にもとづき、市民のみなさまの豊かな知識や経験をまちづくりに生かしていただき、みなさまと市が共に考え、共に行動するための取組を進めています。市政参画や地域活動等に対するみなさまの意識や行動を調査し、今後の参画と協働のまちづくりに役立てたいと考えています。

問 26. あなたは、西宮の市政のうち、どの分野に関心をお持ちですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

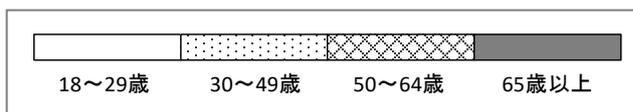
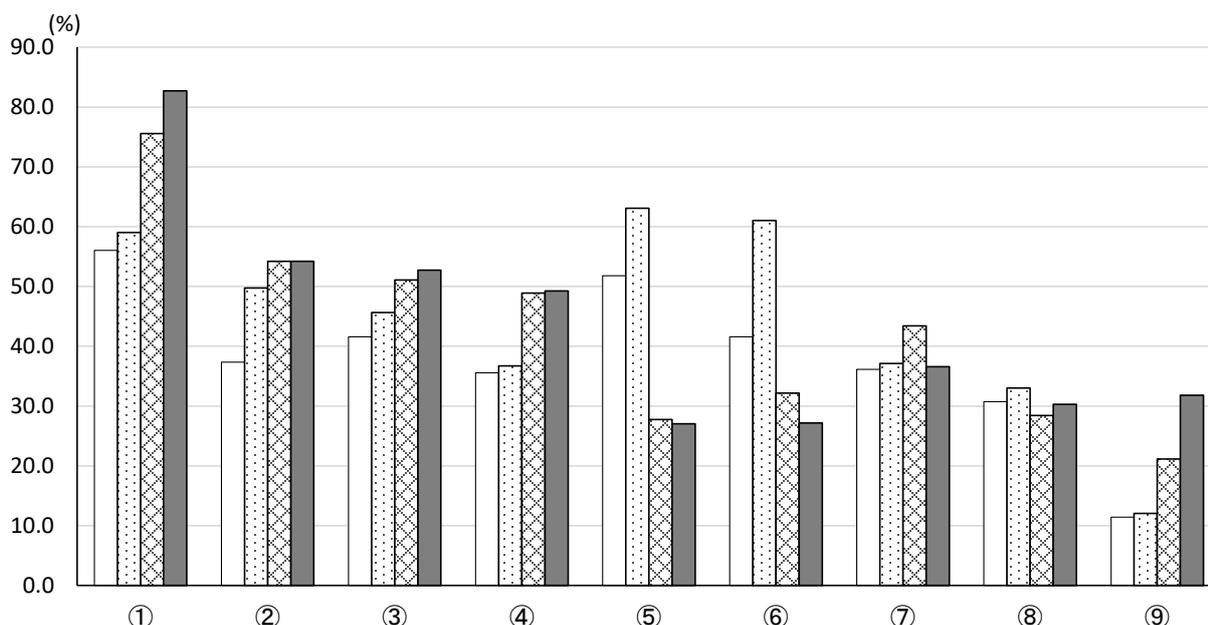
- 西宮市政のいずれかの分野に関心を持っている人が、回答者の92.5%となっている。
- いずれかの分野に関心を持っている人（該当者数 1,772 人）が、関心があるとして選択した分野は、「福祉、健康、医療」が71.0%と最も多く、次いで「地域防犯」が51.1%、「地域防災」が49.0%となっている。



- 「福祉、健康、医療」については、『女性』が75.2%で、『男性』より10ポイント多い。年齢（4区分）別にみると、いずれの年齢区分も50%を超えているが、50歳以上では、それ以下の年齢区分よりもかなり多い。
- 「福祉、健康、医療」以外の分野で、性別による差が5ポイント以上あるのが、「社会教育（公民館、図書館など）」で、『男性』より『女性』の方が多い。
- 「福祉、健康、医療」以外の分野を年齢（4区分）別にみると、「地域防犯」と「地域防災」は、50歳以上で50%以上の割合となっている。他の年齢区分に比べて『18～29歳』の割合が少ない。

- 「環境保全、美化」は、50歳以上で50%近い割合となっており、それ以下の年齢区分より10ポイント以上多い。
- 「子育て支援」は、当事者世代である『18～29歳』で51.8%、『30～49歳』で63.1%となっている。「学校教育、青少年育成」も、『30～49歳』で61.0%である。
- 「文化、芸術、スポーツ」は、『50～64歳』で他の年齢区分よりやや多い。
- 「社会教育（公民館、図書館など）」は、年齢区分で大きな違いはない。
- 「住民自治、地域コミュニティ」は、『65歳以上』が31.8%で全体に比べて10ポイント以上多い。

■性別、年齢（4区分）別 関心を持っている分野



※項目欄の番号は下表の各番号を示している。

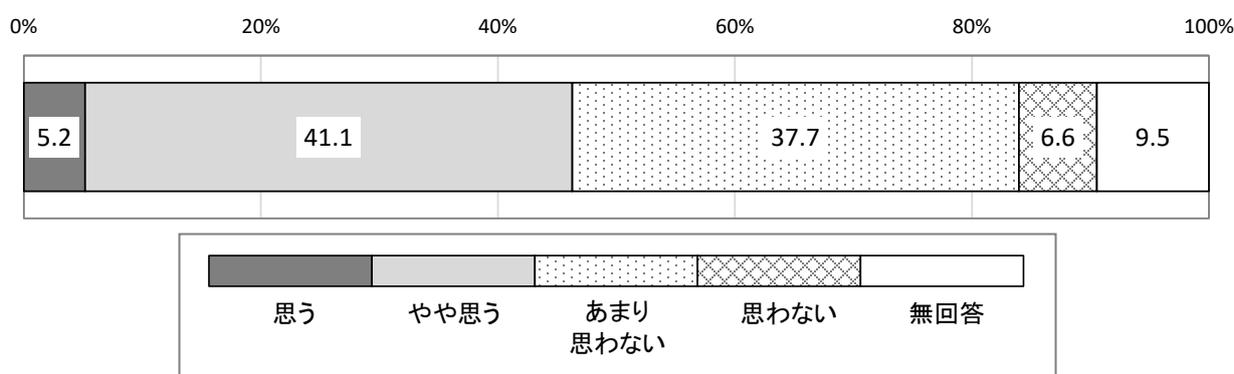
単位：%

	N (人)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
		福祉、健康、医療	地域防犯	地域防災	環境保全 美化	子育て支援	学校教育 青少年育成	文化、芸術、スポーツ	社会教育 (公民館、図書館など)	住民自治 地域コミュニティ	
全体	1,772	71.0	51.1	49.0	44.0	40.5	40.1	38.4	30.6	21.0	
性別	男性	637	65.1	48.7	48.0	44.9	38.6	40.0	39.1	27.2	21.0
	女性	1,033	75.2	52.1	49.5	43.3	40.9	40.1	38.5	33.5	22.0
年齢 (4区分) 別	18～29歳	166	56.0	37.3	41.6	35.5	51.8	41.6	36.1	30.7	11.4
	30～49歳	539	59.0	49.7	45.6	36.7	63.1	61.0	37.1	33.0	12.1
	50～64歳	454	75.6	54.2	51.1	48.9	27.8	32.2	43.4	28.4	21.1
	65歳以上	607	82.7	54.2	52.7	49.3	27.0	27.2	36.6	30.3	31.8

問 27. 本市の政策に市民の声が反映されていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 政策に市民の声が反映されていると思うかについては、41.1%が「やや思う」としており、「思う」(5.2%)を合わせて、政策に反映されていると思うとの評価は46.3%となっている。なお、政策に反映されていると思わないとの評価は44.3%（「あまり思わない」37.7%、「思わない」6.6%の計）である。
- 性別による違いはあまりない。年齢（4区分）別にみると、『65歳以上』で「思う」の割合が他の年齢区分よりやや多い。

(N=1,915)



■性別、年齢（4区分）別 本市の政策に市民の声が反映されていると思うか

単位：%

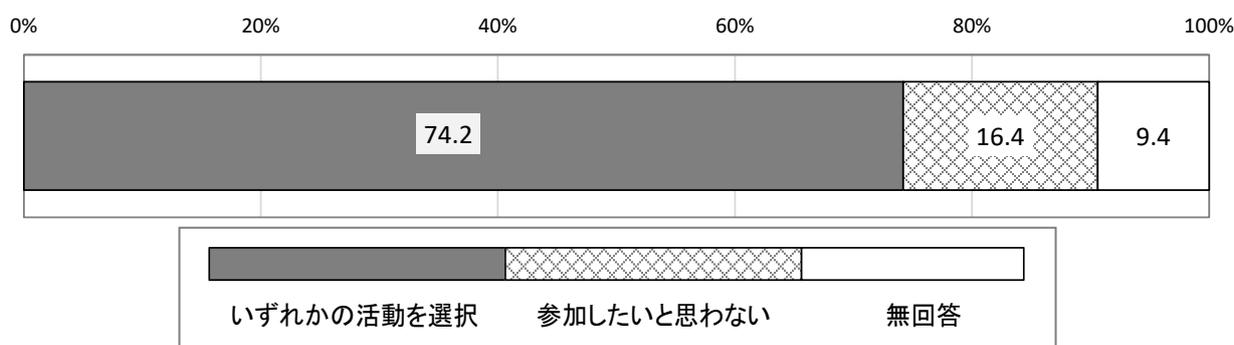
		N (人)	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答
全体		1,915	5.2	41.1	37.7	6.6	9.5
性別	男性	693	6.3	42.4	37.1	6.6	7.5
	女性	1,110	4.9	40.3	37.9	6.1	10.8
年齢 (4区分) 別	18～29歳	195	3.6	44.6	36.4	8.7	6.7
	30～49歳	567	3.9	41.3	42.3	6.3	6.2
	50～64歳	484	3.5	41.1	39.7	8.1	7.6
	65歳以上	662	8.0	39.7	33.1	5.0	14.2

問 28. どのような機会があれば、市政に参加したいと思えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- どのような機会があれば市政に参加したいと思うかについては、いずれかの機会を利用して市政に参加したいと思っている人が74.2%で、「参加したいと思わない」は16.4%となっている。

■ 市政への参加意向

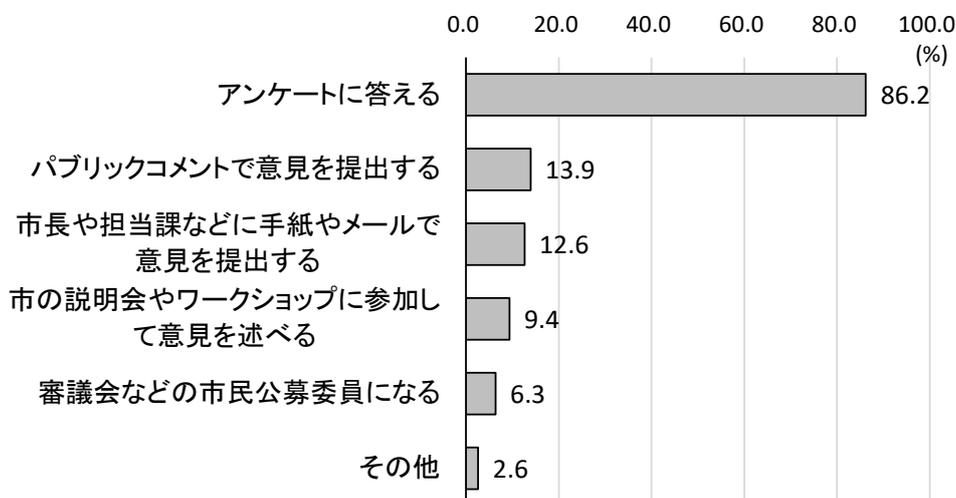
(N=1,915)



- 市政に参加したいと思う人（該当者数 1,421 人）が参加したいと思う機会は、「アンケートに答える」が86.2%と最も多い。他の選択肢については、10%前後である。
- 「アンケートに答える」は、『男性』が82.3%、『女性』が89.3%で、『男性』より『女性』の方が多。年齢（4区分）別には大きな違いはない。
- 「パブリックコメントで意見を提出する」については、『男性』が19.8%と『女性』より10ポイント以上多い。年齢（4区分）別では若いほど割合が多く、『18～29歳』では23.3%となっている。
- 「審議会などの市民公募委員になる」も、『女性』より『男性』の方が5ポイント以上多い。

■ 参加したいと思う機会（複数回答）

(N=1,421)



■性別、年齢（4区分）別 市政に参加したい機会

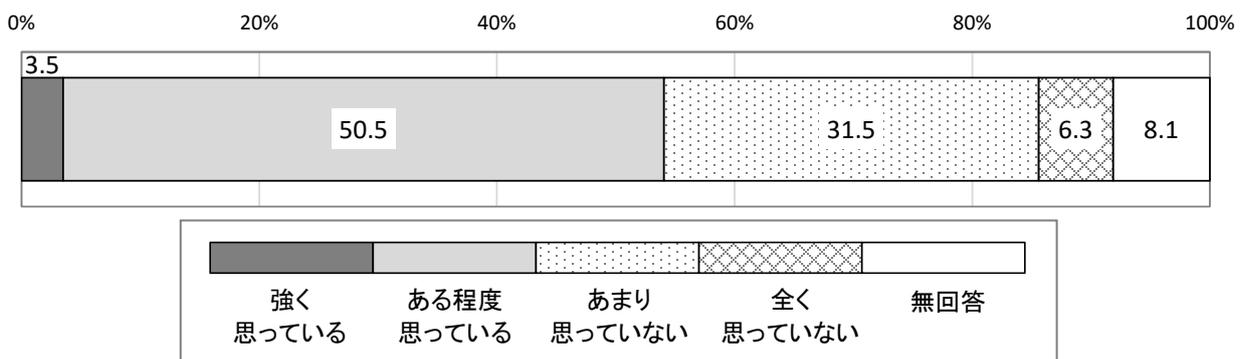
単位：%

		N (人)	アンケートに 答える	パブリックコ メントで意見 を提出する	市長や担当 課などに手 紙やメール で意見を提 出する	市の説明会 やワークショ ップに参加し て意見を述 べる	審議会など の市民公募 委員になる
全体		1,421	86.2	13.9	12.6	9.4	6.3
性別	男性	524	82.3	19.8	12.6	9.9	9.9
	女性	815	89.3	9.0	12.5	8.6	3.7
年齢 (4区 分) 別	18～29歳	146	84.2	23.3	11.6	8.9	3.4
	30～49歳	477	89.3	17.6	13.8	8.6	5.9
	50～64歳	372	83.9	11.6	15.3	11.0	9.7
	65歳以上	421	86.0	8.3	9.0	8.8	5.0

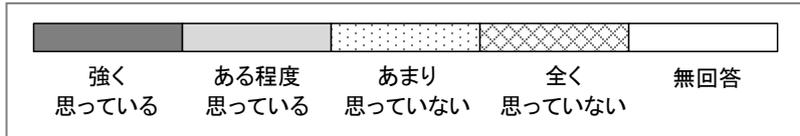
問 29. あなたは、まちや地域をより良くするために活動したいとどの程度思っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- まちや地域をより良くするために活動したいと思っている程度については、「ある程度思っている」が50.5%で最も多く、「強く思っている」(3.5%)を含めると、何らかの活動をしたいと思っている人は、54.0%となっている。
- 性別にみると、「強く思っている」、「ある程度思っている」の割合は、『女性』より『男性』の方がやや多い。
- 年齢（4区分）別にみると、活動意向のある人が『30～49歳』で60.6%（「強く思っている」3.5%、「ある程度思っている」57.1%）となっているが、『65歳以上』では49.2%（それぞれ3.9%、45.3%）と半数をやや下回っている。

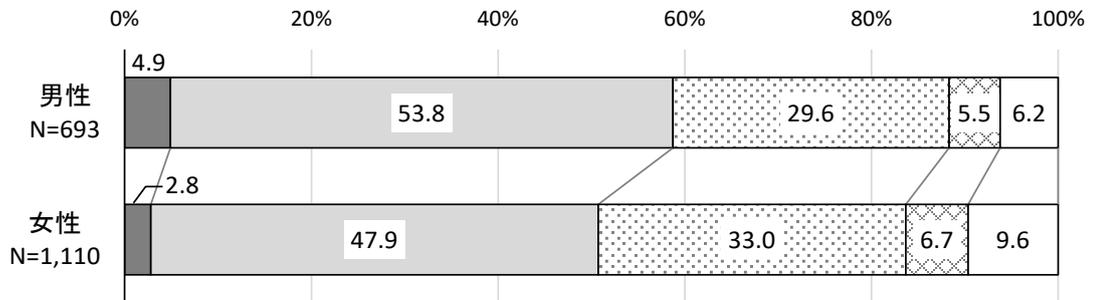
(N=1,915)



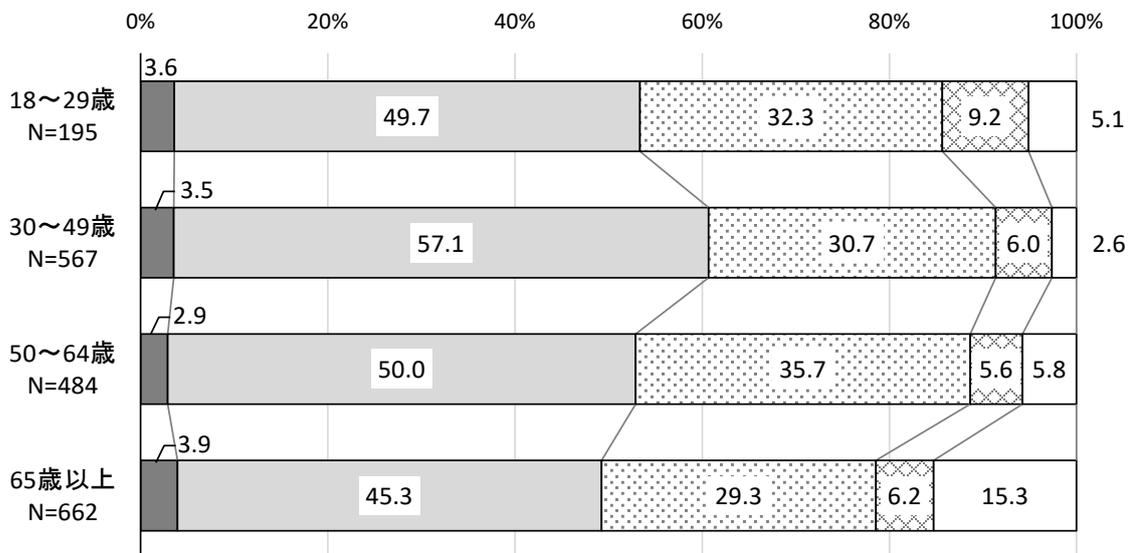
以下のグラフの凡例



■性別 まちや地域をより良くするための活動への参加意欲



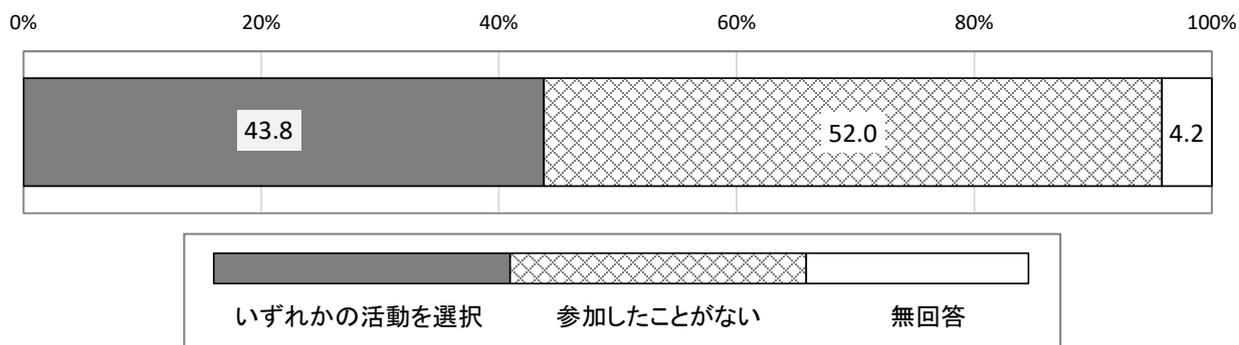
■年齢（4区分）別 まちや地域をより良くするための活動への参加意欲



問 30. あなたが、おおむね3年以内に参加したことがある地域活動又は市民活動で、以下の
中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

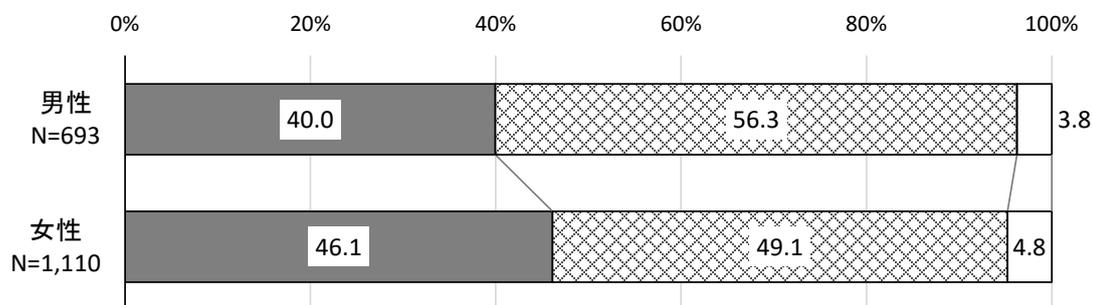
- おおむね3年以内に何らかの地域活動又は市民活動に参加した人は43.8%で、「参加したことが
ない」は52.0%である。
- 性別にみると、「参加したことがない」は、『女性』より『男性』の方が多い。
- 年齢（4区分）別にみると、『18～29歳』は72.3%が「参加したことがない」としており、他
の年齢区分より多い。『30～49歳』は52.6%がいずれかの活動を選択しており、その割合は他
の年齢区分より多い。

(N=1,915)

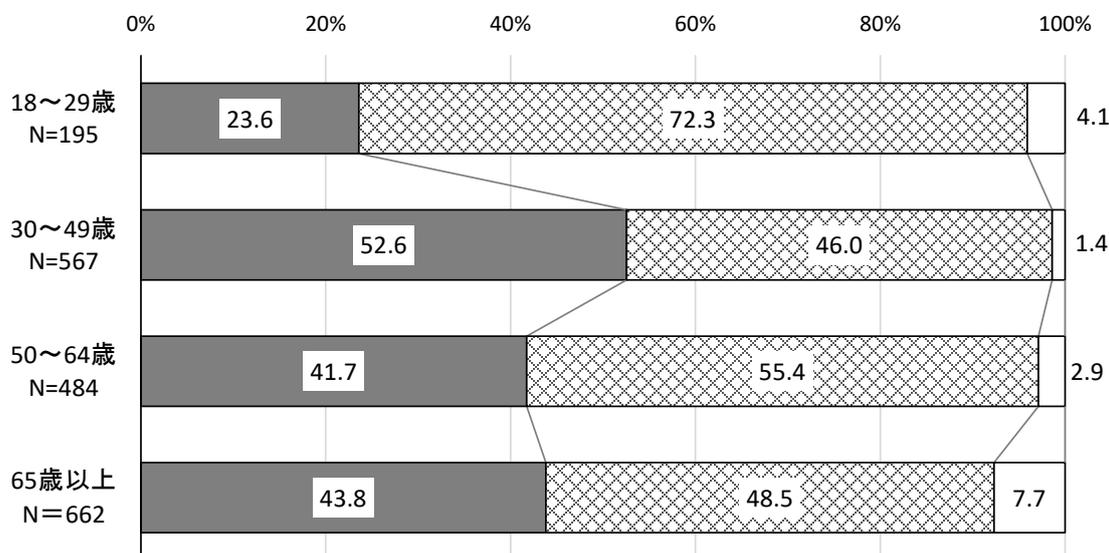


※以下のグラフの凡例も同上

■性別 おおむね3年以内の地域活動又は市民活動への参加状況



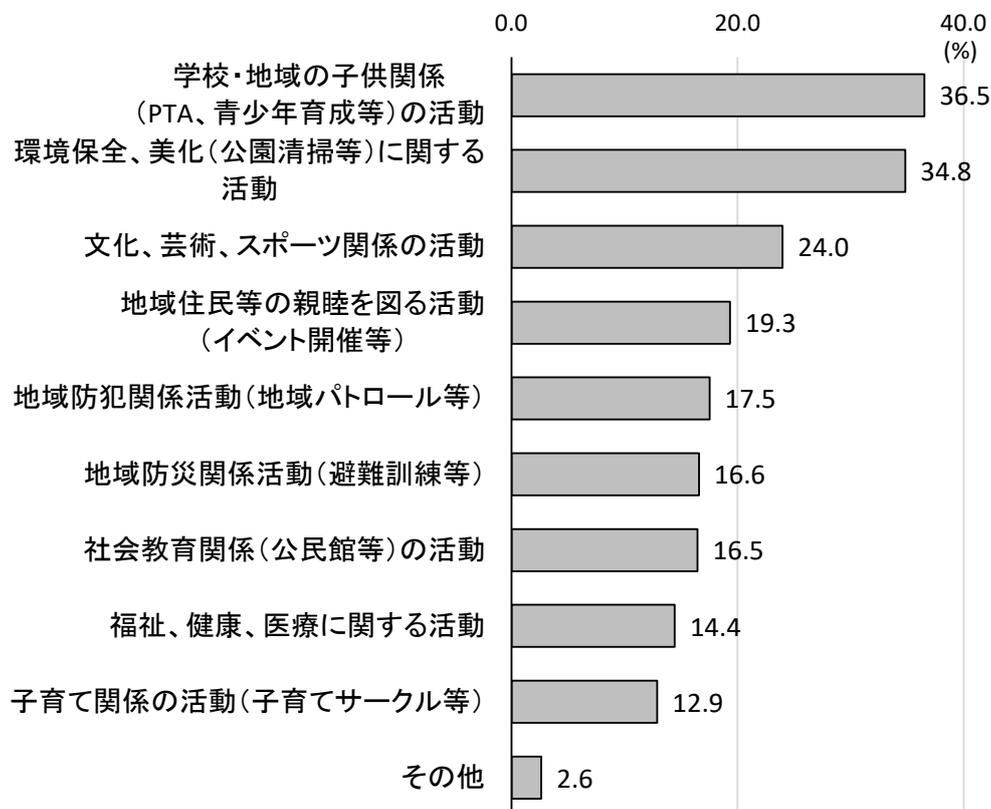
■年齢（4区分）別 おおむね3年以内の地域活動又は市民活動への参加状況



- 何らかの活動に参加した人(該当者数 838 人)が具体的に参加した地域活動又は市民活動は、「学校・地域の子供関係(PTA、青少年育成等)の活動」が 36.5%、「環境保全、美化(公園清掃等)に関する活動」34.8%、「文化、芸術、スポーツ関係の活動」が 24.0%などである。

■ おおむね 3 年以内に参加した地域活動又は市民活動 (複数回答)

(N=838)



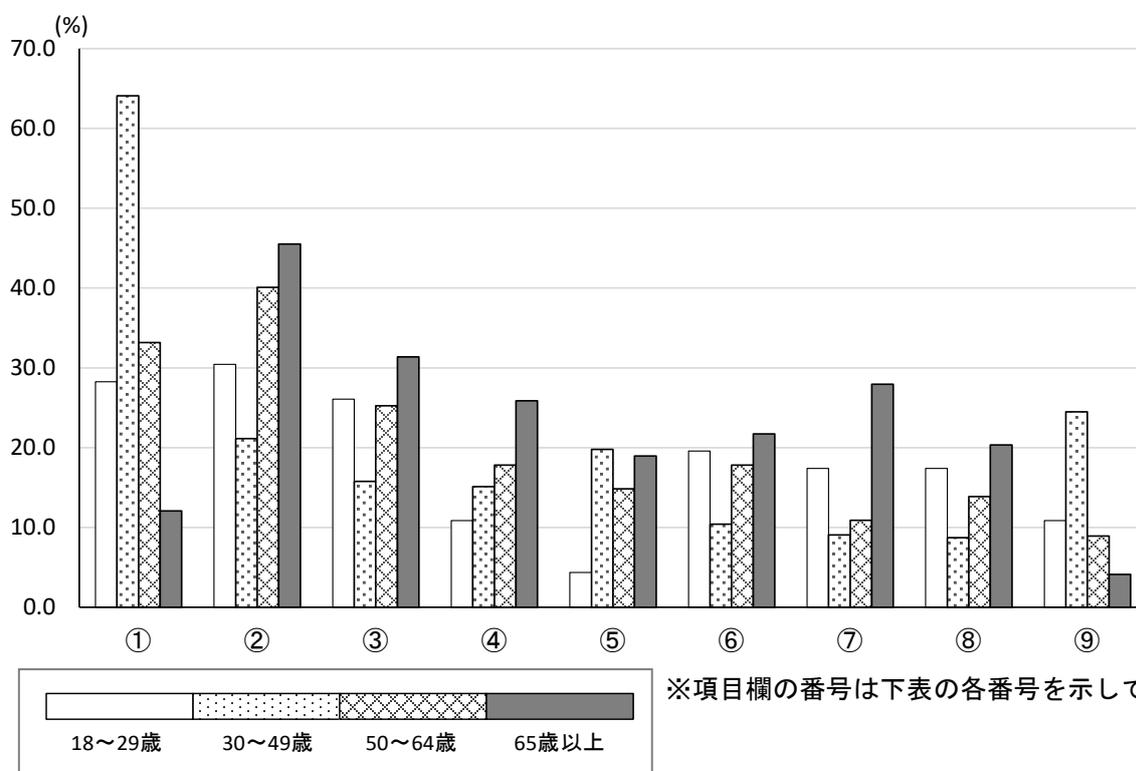
- 性別にみると、9分野のうち6分野で5ポイント以上の差がある。「学校・地域の子供関係(PTA、青少年育成等)の活動」、「社会教育関係の活動」、「子育て関係の活動」の3分野は、『男性』より『女性』の方が多い。「環境保全、美化(公園清掃等)に関する活動」、「地域防犯関係活動(地域パトロール等)」、「地域防災関係活動(避難訓練等)」の3分野は、『女性』より『男性』の方が多い。

■ 性別 参加した地域活動又は市民活動

	N (人)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
		学校・地域の子供関係の活動	環境保全、美化に関する活動	文化、芸術、スポーツ関係の活動	地域住民等の親睦を図る活動	地域防犯関係活動	地域防災関係活動	社会教育関係の活動	福祉、健康、医療に関する活動	子育て関係の活動
全体	838	36.5	34.8	24.0	19.3	17.5	16.6	16.5	14.4	12.9
男性	277	31.4	41.5	26.4	19.5	22.0	21.7	13.0	11.9	8.3
女性	512	38.9	31.4	23.4	20.3	15.4	14.3	18.6	16.4	15.6

- 年齢（4区分）別にみると、「学校・地域の子供関係（PTA、青少年育成等）の活動」、「子育て関係の活動（子育てサークル等）」の2分野において、当事者世代であるが『30～49歳』が、それぞれ64.1%、24.5%と他の年齢区分よりかなり多い割合となっている。
- 「環境保全、美化（公園清掃等）に関する活動」、「文化、芸術、スポーツ関係の活動」、「地域防災関係活動（避難訓練等）」、「社会教育関係（公民館等）の活動」、「福祉、健康、医療に関する活動」の5分野は、『65歳以上』が最も多く、『30～49歳』が少ない。
- 「地域住民等の親睦を図る活動（イベント開催等）」は、年齢区分が上がるほど割合が多い。
- 「地域防犯関係活動（地域パトロール等）」は、『18～29歳』の参加が極めて少ないが、他の年齢区分は同程度の割合となっている。
- 「地域防災関係活動（避難訓練等）」は、『30～49歳』の参加がやや少ない。

■年齢（4区分）別 参加した地域活動又は市民活動



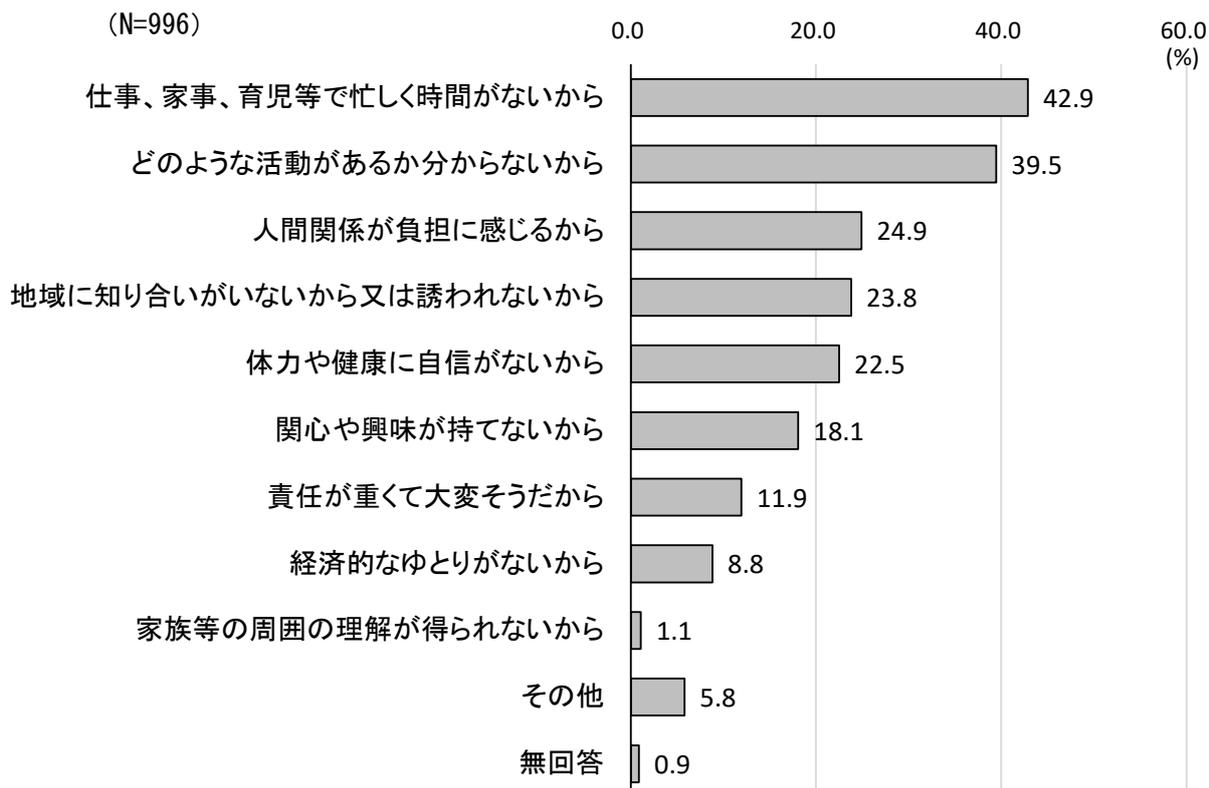
単位：%

	N (人)	① 学校・地 域の子供 関係の活 動	② 環境保 全、美化 に関する 活動	③ 文化、芸 術、スポ ーツ関係 の活動	④ 地域住民 等の親睦 を図る活 動	⑤ 地域防犯 関係活動	⑥ 地域防災 関係活動	⑦ 社会教育 関係の活 動	⑧ 福祉、健 康、医療 に関する 活動	⑨ 子育て関 係の活動
全体	838	36.5	34.8	24.0	19.3	17.5	16.6	16.5	14.4	12.9
18～29歳	46	28.3	30.4	26.1	10.9	4.3	19.6	17.4	17.4	10.9
30～49歳	298	64.1	21.1	15.8	15.1	19.8	10.4	9.1	8.7	24.5
50～64歳	202	33.2	40.1	25.2	17.8	14.9	17.8	10.9	13.9	8.9
65歳以上	290	12.1	45.5	31.4	25.9	19.0	21.7	27.9	20.3	4.1

問 31. 問 30 で「参加したことがない」を選択した方にお聞きします。

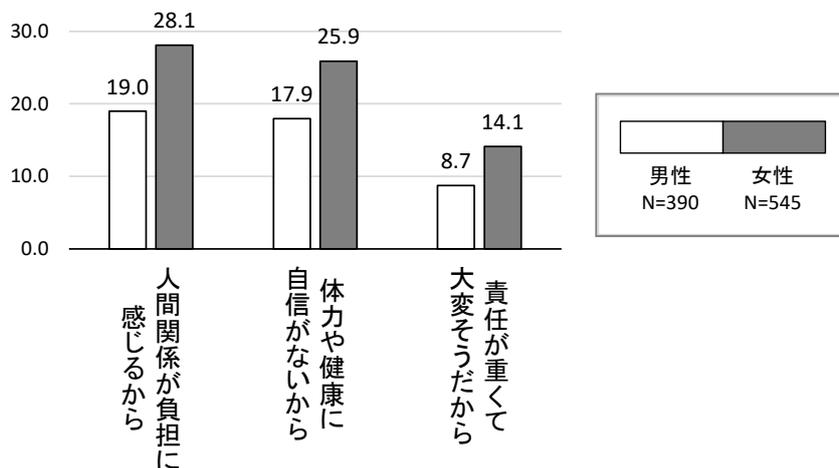
あなたが地域活動等に参加しなかった理由について、以下の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

- おおむね3年以内に何らかの地域活動又は市民活動に「参加したことがない」とした人（該当者数 996 人）にその理由を質問したところ、「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」が42.9%、「どのような活動があるか分からないから」が39.5%となっている。
- また、「人間関係が負担に感じるから」、「地域に知り合いがいないから又は誘われないから」、「体力や健康に自信がないから」が20%を超えている。



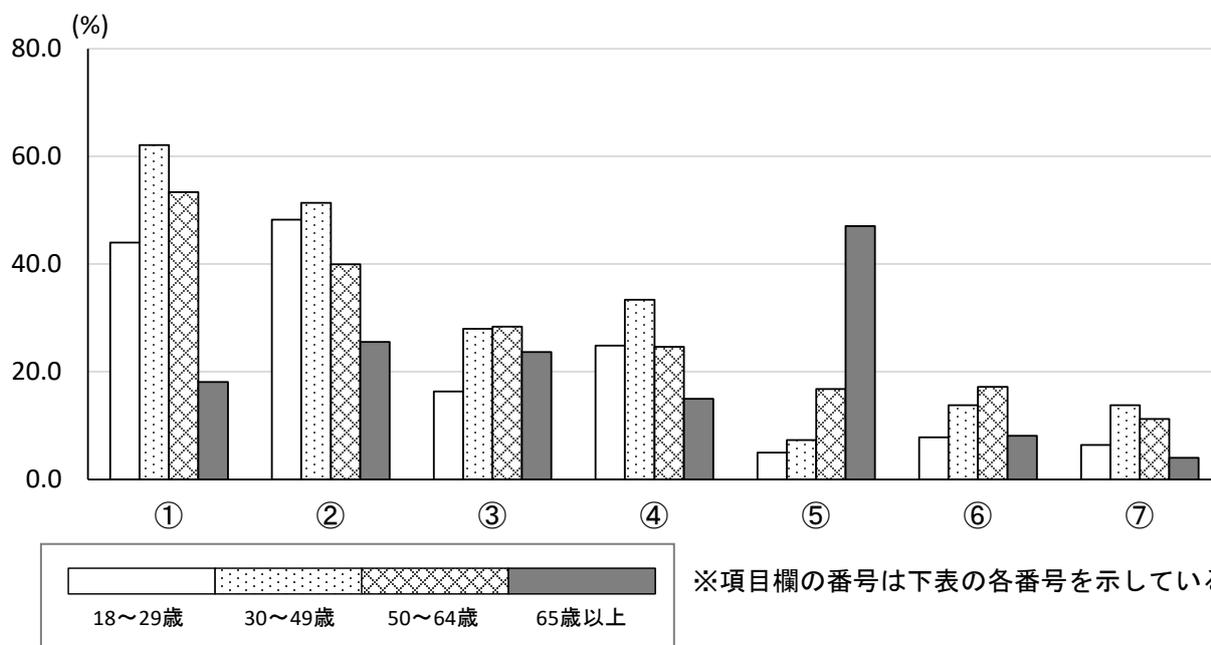
- 性別にみると、「人間関係が負担に感じるから」、「体力や健康に自信がないから」、「責任が重く大変そうだから」の3つの理由で5ポイント以上の差がある。いずれも『男性』より『女性』の方が多い。

■性別で5ポイント以上差がある地域活動・市民活動に参加しなかった理由



- 年齢（4区分）別にみると、「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」、「どのような活動があるか分からないから」、「人間関係が負担に感じるから」、「地域に知り合いがないから又は誘われないから」、「体力や健康に自信がないから」、「責任が重くて大変そうだから」、「経済的なゆとりがないから」の7つの理由で違いが大きい。
- 「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」は、『30～49歳』で62.1%、『50～64歳』で53.4%と半数を超えている。
- 「どのような活動があるか分からないから」は、『30～49歳』で51.3%となっている。
- 「人間関係が負担に感じるから」は、『30～49歳』、『50～64歳』で4人に1人以上が選択しており、他の年齢区分より多い。
- 「体力や健康に自信がないから」は、『65歳以上』で47.0%となっている。
- 「責任が重くて大変そうだから」、「経済的なゆとりがないから」の2つの理由は、『30～49歳』と『50～64歳』で、他の年齢区分より多い。

■年齢（4区分）で違いが大きい地域活動・市民活動に参加しなかった理由（図）



※項目欄の番号は下表の各番号を示している。

単位：%

	N (人)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		仕事、家事、 育児等で忙 しく時間がないから	どのような 活動がある か分からな いから	人間関係が 負担に感じ るから	地域に知り 合いがない から又は 誘われない から	体力や健康 に自信がな いから	責任が重く て大変そう だから	経済的なゆ とりがない から
全体	996	42.9	39.5	24.9	23.8	22.5	11.9	8.8
18～29歳	141	44.0	48.2	16.3	24.8	5.0	7.8	6.4
30～49歳	261	62.1	51.3	28.0	33.3	7.3	13.8	13.8
50～64歳	268	53.4	39.9	28.4	24.6	16.8	17.2	11.2
65歳以上	321	18.1	25.5	23.7	15.0	47.0	8.1	4.0

施策に向けての一言 <参画と協働のまちづくりについて>

市民の参画と協働に基づくまちづくりの推進は、多くの基礎的自治体における共通の課題である。西宮市も参画と協働の推進に関する基本事項をまとめた「西宮市参画と協働の推進に関する条例」を平成21年（2009年）に施行している。

しかし、全国的にも、また西宮市においても、「自治」に関する積極性が高いとはいえないのが実態である。西宮市政のどの点に関心があるかを調べたところ（問26）、「住民自治、地域コミュニティ」を選択した人は21.0%であり、この選択率は「福祉、健康、医療」の選択率（71.0%）と比較すると50ポイントも低い。年齢による選択率の差も比較的大きく、65歳以上は31.8%が「住民自治、地域コミュニティ」を選択しているのに対して、29歳以下は11.4%しか選択していない。

しかし、市政運営に関する評価はやや二分されているものの（問27）、市政に対する参加意向がないわけではなく（問28）、参加したいとは思わないと回答したのは16.4%しかいない。さらに、まちや地域をよくするために活動したいかを尋ねた結果を見ても（問29）、同じことを推察できる。ただし「審議会での市民公募委員になる」など、関与コストが大きいものに対する参加意欲はあまりなく、多くの人に選択されているのは「アンケートに答える」である。参画と協働を推進する際、参加のためのコストをどの程度、またどのように下げるかについて考えなければならぬ。

地域活動への参加率の調査結果を見ると（問30）、半数近い人が、どの地域活動にも参加したことがないと回答している。意欲はあるが、ここでも実際の活動率は高くない実態が見て取れる。「学校・地域の子供関係の活動」や「環境保全・美化に関する活動」への参加者は比較的多いが、それ以外の活動に参加した人はいずれも3割を下回っている。これら2つの活動は、小学校や自治・町内会で慣習となっている可能性が高い。地域活動への自発的な参加者はそれほど多くないと考えるべきだろう。

多くの住民を巻き込みながら参画と協働のまちづくりを進めるには、何よりも参加のコストを下げる必要がある。それは、住民意識の改革の必要性とは別次元の問題である。実際に地域活動に参加していない最も大きな理由は「仕事、家事、育児等で忙しく時間がないから」である（問31）。参加の障壁をなくすことが重要だということである。さらにいえば情報を入手することもコストである。様々な活動情報を集約し、それを市民に届ける回数を増やすなど、情報コストを減らす必要もある。

（関西学院大学 善教将大）